

開講日	2009年8学期 金曜日 18:30-20:30	講義場所	研究棟11階講義室B 外来棟4Fスキルズラボ	医	技	保
コーディネーター	名古屋市立大学病院救急部 服部友紀			●	●	○
				※●:コア科目、○:選択科目		

科目概要 および 期待される 成果	救急救命法および救急外来でよく遭遇する疾患について、講義と一部は人形を用いた体験型学習で学びます。 救命処置の必要な状態に速やかに対処できるようになる。救急外来で遭遇する疾患を理解し、初期診療出来るようになる。
目標とする 資格	

サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
心肺停止患者への救命処置	1	心肺蘇生法	心肺停止患者における蘇生の基本となる一次救命処置(BLS)および二次救命処置(ACLS)の位置づけやアルゴリズムなどを講義を通して学びます。	8/7	病院講師 服部友紀 名古屋市立大学病院救急部
	2	一次救命処置とAED	成人に対する一次救命処置(BLS)として心肺蘇生法の基本手技(CPR)と自動体外式除細動器(AED)の使用法の実際を、マネキンを使って体験学習します。	8/21	助教 増田和彦 名古屋市立大学病院救急部
	3	気道管理法	用手及び器具(ランゲルマスク等)を使った気道確保・管理法や窒息傷病者に対する緊急処置を体験学習します。	8/28	病院准教授 薊隆文 名古屋市立大学病院麻酔・危機管理医学
	4	除細動器の使用法	除細動(電機ショック)の適応及び除細動器の実際の使用法などをマネキンを使って体験学習します。	9/4	准教授 伊藤彰師 名古屋市立大学病院麻酔・危機管理医学
	5	小児の救命処置	小児に対する心肺蘇生法(主に一次救命処置)について成人との違いを比較しながら講義形式で学びます。	9/11	助教 久保貞祐 名古屋市立大学病院救急部
代表的な救急疾患への対処	6	脳卒中の初期診療	脳卒中患者の救急外来における標準化された初期診療について学びます	9/18	副部長 稲田眞治 名古屋第二赤十字病院救急部
	7	アナフィラキシーの対処法	薬剤や食物などの抗原暴露によるアレルギー反応で救命処置を必要とするアナフィラキシーが発症した場合の対処法について学びます	9/25	臨床研究医 西尾栄一 名古屋市立大学病院加齢皮膚科学
	8	急性冠動脈症候群の初期診療	急性心筋梗塞や狭心症など、いわゆる急性冠動脈症候群(ACS)の初期診療について学びます。	10/2	臨床研究医 北田修一 名古屋市立大学病院心臓・腎高血圧内科学
	9	救急外来で良く見かける眼科・耳鼻科領域疾患	救急外来で良く見かける眼科及び耳鼻科領域疾患について学びます。	10/9	副救命救急センター長 岩田充永 名古屋掖済会病院救命救急センター
	10	産婦人科領域の救急疾患	救急外来において注意すべき産婦人科疾患について学びます。	10/16	助教 山本珠生 名古屋市立大学医学部大学院医学研究科薬理学
	11	良く見かける小児科救急疾患	発熱や嘔吐下痢、痙攣など小児科領域の救急疾患とそのプライマリケアについて学びます。	10/23	臨床研究医 上田博子 名古屋市立大学病院新生児・小児医学
	12	腹痛(急性腹症)の鑑別	救急外来で頻繁に見かける腹痛の鑑別疾患について学びます。	10/30	講師 兼松孝好 名古屋市立大学病院コア診療科
	13	救急外来での創処置、脱臼/骨折に対する固定法	基本的な創処置や縫合法、脱臼/骨折に対する固定法などを学びます。	11/6	助教 山田聡 名古屋市立大学病院整形外科
	14	熱傷の対処法	熱傷(やけど)に対する基本的な知識とその処置について学びます。	11/13	病院講師 榑原代幸 名古屋市立大学病院加齢皮膚科学
	15	熱中症の診療	熱中症とその治療法について学びます。	11/20	医師 南仁哲 県立多治見病院麻酔科